

■ ■ チャレンジデー 多度津町に敗北も参加率は過去最高を記録



スポーツの振興を目的として、全国の同規模の自治体同士がスポーツ行事への住民の参加率を競う「チャレンジデー2017」（笹川スポーツ財団主催）が、5月31日に行われました。

今年で6回目の参加となった芦別市は、香川県多度津町と対戦。参加率44.2%と、過去最高を記録

しましたが、多度津町の58.4%に及ばず敗北。ルールに従って1週間、同町の旗を市庁舎ポールに掲げました。

当日市内では、総合体育館などで早朝ラジオ体操や体力測定、リンパストレッチ教室＝写真＝などが開催され、参加した皆さんは心地よい汗を流していました。

■ ■ 芦別市北海道立林業学校設立・誘致期成会総会が行われる

6月5日、芦別市北海道立林業学校設立・誘致期成会総会が芦別商工会議所で行われました。

同期成会は平成28年3月に市や芦別商工会議所、林業関係団体の代表らなどによって設立され、林業学校の設立・誘致に向けて林業学校が設立されている先進地の視察や道内各自治体などに対して趣

旨説明を行ってきたほか、市民一丸となった誘致活動を進めるためのセミナーやシンポジウムを行いました。

総会では、これらの活動報告のほか、今年度の事業計画が審議され、林業学校設立・誘致を官民一体となって取り組んでいくことが確認されました。



■ ■ 株式会社にしあしの里が市内の小中学校に北海道の空撮写真を寄贈



※写真は芦別小学校

6月9日、株式会社にしあしの里（小林英一社長）が芦別小学校訪問を手始めに、16日までの間に啓成中学校、上芦別小学校、芦別中学校をそれぞれ訪れ、写真家故清水武男氏が撮影した『北海道空撮写真10枚セット』を児童会・生徒会の役員に手渡しました。

これは、同社が北海道内の小中学校、

高等学校、特別支援学校約1800校に空撮写真を寄贈することを目標としている「魅せる北海道発信プロジェクト」の一環として行われたもの。同社の清澤茂宏開発部長は「北海道には風景という素晴らしい財産があることを多くの人たちに知ってほしい」と話していました。

■ ■ 青空の下、つばさ保育園運動会。大勢の家族らでにぎわい

6月18日、つばさ保育園の運動会が同園の園庭で行われました。当日はよく澄んだ青空が広がる絶好の運動会日和。大勢の家族らが詰めかけ見守る中、運動会に参加した85人の園児たちが、体操やかっこ、お遊戯などを元気いっぱいに披露しました。

開会式ではゆり組の園児たちが「今日はみんなと運動会、毎日練習したかっこやお遊戯を一生懸命がんばります」と力いっぱい挨拶し、園庭を所狭しと駆け回る園児に、見守る家族らは手を叩いて大きな声援を送り、会場は笑顔にあふれ、歓声に沸いていました。

